

北米における トツププロモーションの実施

令和5年9月12日（火）～ 17日（日）



[問い合わせ先]
国際課 Tel 078-362-3026



1 インバウンドトッププロモーション

大阪・関西万博を見据え、ひょうごフィールドパビリオンをはじめとした、兵庫県への観光誘客の促進を図るため、重要市場である、米国（ワシントン州シアトル、カリフォルニア州ロサンゼルス）において、現地旅行会社との関係構築・旅行商品化を目的としたインバウンドトッププロモーションを実施

■内容

- ①大阪・関西万博の紹介、ひょうごフィールドパビリオンの紹介
- ②高付加価値旅行者向けツアーのセールス
- ③SDG s を意識した地場製品のプロモーション

【シアトル】

(株)由利（豊岡市）由利昇三郎さんによる豊岡鞆の紹介 等

【ロサンゼルス】

- スタニング(株)（豊岡市）浜田裕一郎さんによる豊岡鞆の紹介 等
- ④食のプロモーション
日本酒や神戸ビーフなど県産食材を利用した料理の体験



観光プロモーションの様子



1 インバウンドトッププロモーション(シアトル)

■参加者

旅行会社等：クイーン・アン・トラベル、フィフティエイト・スターズ・トラベルをはじめ16社（21名）

日時：9月14日（木）15:00～17:00（アメリカ時間）

場所：在シアトル日本国総領事公邸



「ひょうごフィールドパビリオン」や
「高付加価値旅行者向けツアー」の紹介



（株）由利 由利昇三郎さん
「豊岡鞆」の紹介



1 インバウンドトッププロモーション(シアトル)



「兵庫県の日本酒と県産食材を使用した料理」の体験（試食）



県産品のプロモーション



1 インバウンドトッププロモーション(ロサンゼルス)

■参加者

旅行会社等：カシストラベルサービス、サムウェアナウトラベルをはじめ13社（16名）

日時：9月15日（金）12:00～14:00（アメリカ時間）

場所：ジャパン・ハウス ロサンゼルス



旅行会社等との意見交換



スタンング（株） 浜田裕一郎さん
「豊岡鞆」等の紹介



1 インバウンドトッププロモーション(ロサンゼルス)



「兵庫県の日本酒と県産食材を使用した料理」の体験（試食）



県産品のプロモーション



<インバウンドトッププロモーションの内容・成果>

1

- 「ひょうごフィールドパビリオン」・高付加価値旅行者向けツアーをセールス
- ・現地旅行会社との関係構築（セミナー参加29社 内訳:シアトル16社・ロサンゼルス13社）
 - ・フィールドパビリオンの取組み、プレミア・プログラムの紹介
 - ・チャーターヘリ/クルーズ船、特別体験コンテンツ、日本最古の温泉地などを組み込んだモデルツアーの紹介

2

兵庫の食をプロモーション

- ・日本酒や神戸ビーフなどをプロモーション
（日本酒、神戸ビーフ、揖保乃糸、播磨灘産牡蠣、香住ガニ、兵庫のり、コウノトリ育むお米）

3

県内地場産品をプロモーション

- ・SDGsを意識した地場産品をプロモーション
（地場産品：豊岡鞆、播州織、ケミカルシューズ、神戸レザー、丹波焼、淡路線香）



2 ワシントン州姉妹提携60周年記念事業

ワシントン州の首都オリンピアにおいて、引き続き、経済、文化、観光、教育等の分野で協力していくための協議及び共同声明調印式等を実施

■内容

①知事協議

時間／場所：15:00～15:45／知事室

内容：共同声明文案を確認し

- ・両県州ともに国の水素拠点を目指す方針や取組について意見交換し、今後も情報共有しながら連携協力について合意
- ・漁獲量減少という共通の課題の解決に向けて情報共有と連携協力を進める方針を確認
- ・公立大学の無償化など高等教育の負担軽減の重要性について共有

②共同声明調印式

時間／場所：16:00～18:00／知事公邸

■主な参加者

インズリー知事、齋藤知事、シアトル総領事

その他約80人（州議会議員、県議会議員、ワシントン州政府関係者、両県州の女性起業家、マリーナ交流関係者等（共同声明調印式のみ））



調印式の様子



<共同声明の内容・成果>

60周年の交流の継続と、新たな分野での協力拡大について合意する共同声明に調印

前文

過去の実績を踏まえ、下記の方針に沿って、相互交流をさらに充実させることに合意

1条

経済、文化、観光、教育等各分野における様々な団体による友好交流活動の支援

2条

気候変動、グリーンエネルギーへの移行、防災等地球規模の課題解決への相互協力

3条

交易・投資のさらなる拡大や**スタートアップ及び起業家等の相互連携など**
国際経済交流促進への協力

4条

市町の姉妹都市交流支援、マリーナ交流、教育分野での交流、**女性活躍推進に向けた交流**など
多分野の交流活動を推進

5条

大阪・関西万博および2026 FIFAワールドカップを機に、交流機会の増加に向けた観光交流
協力及び直行便の再開への努力

6条

大学間、行政学会間の交流支援など、研究者、留学生の交流プログラムの充実



3 スタートアップ関連の意見交換①

ワシントン州政府担当者と経済支援策（スタートアップ支援含む）を意見交換するとともに、大学内インキュベーション施設において、多くの起業家を生み出す仕組みや支援など、現地の起業を取り巻くエコシステム等について、意見交換を実施

①ワシントン州商務省との意見交換

「スタートアップ支援を中心に、
経済施策について意見交換」

日時：9月12日（火）14:00~14:45

場所：商務省会議室

<参加者>

- ・クリス・グリーン 商務省アシスタント・ディレクター
- ・イザベル・デ・ウルフ マネージング・ディレクター
- ・ラディ・シメオノバ マネージング・ディレクター
- ・ジュリー・モナハン 国際貿易スペシャリスト
- ・江藤 哲郎 ワシントン州政府商務省日本代表

②インキュベーション施設「コモーション」との意見交換

「多くの起業家を生み出す仕組みや支援等を意見交換」

日時：9月12日（火）15:30~16:30

場所：ワシントン大学「コモーション」

<参加者>

- ・フランソワ・ベニックス コモーションディレクター
- ・アンソン・ファットラン ディレクター補佐
(インキュベーション戦略・ベンチャー担当)
- ・シリ・ビモルチャラオ
コモーションラボ ハードウェア担当マネージャー



3 スタートアップ関連の意見交換①



ワシントン州商務省との意見交換



ワシントン大学「コモーション」



3 スタートアップ関連の意見交換②

空飛ぶクルマについて、ワシントン州政府の方針等について意見交換をするとともに、空飛ぶクルマを開発するスタートアップ（ゼヴァエアロ社）との意見交換を実施

①ワシントン州政府との意見交換

「空飛ぶクルマ関連の州政府の方針・支援策等について意見交換」

日時：9月13日（水）10:00～10:30

場所：ゼヴァ・エアロ社

<参加者>

- ・デビー・ドライバー 知事室交通経済発展政策顧問
- ・アン・リチャート 交通省航空課長

②ゼヴァエアロ社との意見交換・機体見学

「開発内容、今後の方向性等について、意見交換。開発中の機体やシミュレーション内容について見学」

日時：9月13日（水）10:30～11:00

場所：ゼヴァ・エアロ社

<参加者>

- ・ステファン・ティビッツ 創設者・CEO
- ・ドン・マクレーン 技術本部長
- ・ガルビー・シン 最高技術責任者



3 スタートアップ関連の意見交換②



空飛ぶクルマ関係者との意見交換



シミュレーション体験



〈スタートアップ関連 意見交換の主な内容・成果〉

1

シアトルで多くの起業家・スタートアップが生まれている背景を確認

- ・豊富な人材を惹きつける州の魅力（世界的大企業の存在等）とその後のキャリアとしての起業の存在
- ・様々な支援機関や支援プログラム等が充実するなど、起業家を支援するエコシステムが充実
- ・州政府によるビジネスマッチングや資金調達の機会提供等

2

若者の起業への挑戦を促す支援施策を確認

- ・ワシントン大学には、IT系、医療系、ハードウェア系のインキュベーション施設が整備され、イノベーション創出のための総合的な支援を実施
- ・大学内で起業家教育も実施され学生時代から起業が身近で、初期段階から多岐にわたる支援が充実

3

空飛ぶクルマ社会実装に向けて連携協力のあり方等を協議

- ・インフラ整備や社会受容性向上等の取組について情報共有し、連携協力のあり方を協議
- ・将来の航空機産業を担う人材を育てる教育プログラム（非営利団体主催）の連携について協議



4 マリーナ間等の交流協議

新西宮ヨットハーバーの国際発信力強化に向けたマリーナ間及びヨットクラブ間の交流協議を実施

■内容

- ① 姉妹マリーナ提携協定の再締結
- ② 兵庫の魅力発信につながる
相互訪問交流について意見交換
- ③ ヨットクラブ間の新たな交流の可能性について意見交換

日時：9月13日（水）12:00～12:30

場所：スワントウンマリーナ（オリンピア：ワシントン州都）



姉妹マリーナ提携再締結式



〈交流協議の内容・成果〉

1

姉妹マリーナ提携協定の再締結

・姉妹提携10周年を迎え、両マリーナは、各分野において交流をはかり、理解を深め、協力し合い、相互の繁栄をもたらすための一層の努力を尽くすことを確認

2

新西宮ヨットハーバーの国際発信力強化に繋がる取組について意見交換

・マリーナ関係者が相互訪問し、その魅力をそれぞれのマリーナ利用者に伝えるなど、相互の魅力発信につながる草の根交流を拡大
・スワントウン以外のマリーナも含め、ヨットクラブ間でのヨットレース開催などにつながる交流を推進



5 女性委員会との意見交換

兵庫県とワシントン州の女性活躍企業間の連携促進に向けた意見交換を実施

■内容

- ①両団体の設立趣旨、活動内容の紹介
- ②SDGsの実現に向けた起業について意見交換
- ③女性起業・就業のための環境づくりについて意見交換

日時：9月13日（水）14:15～14:45

場所：オリンピア（ワシントン州都）



意見交換の様子



〈意見交換の主な内容・成果〉

1

SDGsの実現に向けた起業について意見交換

持続可能な暮らしの実現に向けた新たなビジネスの起業に挑む両県州の女性たちとの継続的な交流（オンライン意見交換、訪問・対面交流等）のきっかけをつくった

2

女性起業・就業のための環境づくりについて意見交換

託児・病後児保育等に関する両県州の現状を確認し、女性が起業・就業しやすい環境づくりについて意見交換を実施



北米におけるトッププロモーションの実施



6 その他(日程表)

9/12(火)	(伊丹空港発(成田空港経由) / シアトル・タコマ国際空港着) ・ワシントン州商務省との意見交換 ・ スタートアップ支援機関(ワシントン大学コモーション)の視察、意見交換
9/13(水)	・ スタートアップ(空飛ぶクルマ開発企業)との意見交換 ・ スワウンタウンマリーナ・新西宮ヨットハーバーとの交流協議 ・ワシントン州女性委員会・シリ丹バレー女性起業家が 女性活躍推進企業間の連携促進に向けた意見交換 ・ ワシントン州との姉妹提携60周年記念事業(経済、文化、観光、教育等で協力する共同声明調印等)
9/14(木)	・兵庫県内進出企業(アマゾン)との意見交換 ・在シアトル日本国総領事との意見交換 ・ シアトルでのインバウンドプロモーション(観光セミナー、ひょうごフィールドパビリオンPR、県産品PR) ・ 現地活動報告記者会見(LIVE配信) (シアトル空港発 / ロサンゼルス空港着)
9/15(金)	・ジェットロ、JNTO等との意見交換 ・ ロサンゼルスでのインバウンドプロモーション(観光セミナー、ひょうごフィールドパビリオンPR、県産品PR) ・在ロサンゼルス日本国総領事との意見交換 ・現地食品等(日本食品含む)市場視察
9/16(土)	(ロサンゼルス国際空港発)
9/17(日)	(関西空港着)